

足場工事請負と建築・
土木用仮設機材のリース

フクムラ仮設株式会社

所在地／大飯郡高浜町和田117-12-1

TEL.0770-72-6200 <https://fic-group.com/>

設立／1989(平成元)年5月1日 従業員数／105名(2026年3月現在)



もっと、くわしく
見てみよう!

職場見学可能です

? 足場は、工事現場では なくてはならない存在って本当?



私たちは、建物を作るときに欠かせない
“足場”を提供しています

足場は、高い場所で安全に作業をするための“作業ステージ”のようなものです。職人さんたちは足場の上で鉄骨を組んだり、壁を塗ったり、さまざまな作業を行います。足場がなければ高い場所の工事はできません。だからこそ、安全で使いやすい足場を組む技術と知識が大切です。私たちは地域の建物づくりを支える“縁の下の力持ち”として、安心できる足場を届けています。



本社



何をしている
会社なのかな?



建設現場や工事現場で見かける足場やシートは
私たちの会社が貸し出し・設置しています



「縁の下の力持ち」!!

みんなが安心できる工事のために、日々工夫しています

より安全で効率的な仮設資材・足場を。そのために、私たちは現場の声に耳を傾け、革新的な設計や短期間施工を可能にする技術開発に挑み続けています。私たちの原動力は、未来の建設をより安全で最適化されたものにしたいという熱意。安全な施工と高品質な仕上がりを実現し、大型工事やインフラ整備を力強く支えます。より良い未来のために革新と進化を続けること。それが、現場の安全と安心を守り続ける私たちの役目です。



住宅

住宅の建て替え、修理で足場やシートを設置します。身近な場所でも使われています。



学校・公共施設

学校の外壁工事や屋根の修理などでも足場やシートを使います。公共の建物も支えます。



道路や鉄道工事

高速道路や新幹線の工事で足場を設置します。大きな工事でも活躍しています。



災害復旧の現場

復旧作業を支えるために、災害で壊れた建物や道路を直す時に足場を組みます。



【お仕事紹介①】
リース事業

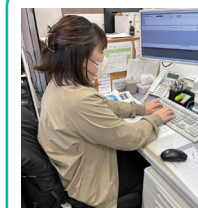


安全で安心な足場を提供しています
(若狹・敦賀・北近畿営業所・京都出張所)



①営業

建設会社から相談を受け、必要な機材や期間を決めます。



②受注・発注

工事に必要な足場の種類と数量を確認し、発注します。



③荷造り

注文通りに機材を集め、安全に運べるように荷造りします。



④お客さまの現場に向けて積込

機材の種類や順番を考え、丁寧にトラックに積み込みます。



⑤返却分の荷降ろし

工事終了後、使い終えた機材は再びトラックで返却されます。



⑥検収・整備

返却機材を数え、洗浄や整備をして使える状態に整えます。



【お仕事紹介②】
Safety Engineer事業



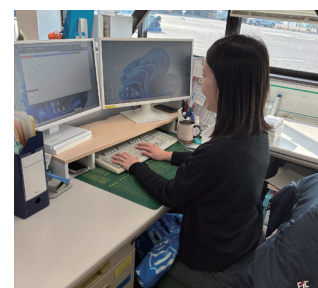
足場の組立てから片付けまで請け負います
(福井・滋賀・甲賀・北近畿・豊岡営業所)

①営業



現場を見て必要な足場を考え、どんな形で組むかをお客さまに分かりやすく説明します。

②受注



工事内容に合う足場の種類や量を決め、スケジュールを整えて作業の準備を進めます。

③施工



安全に作業できるよう足場を組み立て、手すりやシートを取り付けて現場の環境を整えます。

④解体



工事が終わったら足場を丁寧に外し、資材を回収して次の現場へ向けて整備します。

働く人の声を聞いてみよう!

Q&A



営業
いそりき ゆうだい
磯引 雄大さん

Q.どんな仕事を担当していますか?

私の仕事は、お客さまと話しながら、現場に必要な仮設資材を提案することです。家から学校、橋まで内容が違うため、使いやすく安全な組み合わせを考えます。条件がまとまり「お願いします」と言われた時に、大きなやりがいを感じます。



SE施工課
ごとう かおる
後藤 郁さん

Q.どんな仕事を担当していますか?

現場で足場を組み立てたり解体したりする仕事です。体力だけでなく、周囲を確認する注意力や丁寧な作業も求められます。安全で作業しやすい足場をつくり、建物づくりを支えることに大きなやりがいと誇りを感じています。



リース・ヤードスタッフ
いまい さなえ
今井 早苗さん

Q.どんな仕事を担当していますか?

レンタル資材の検収や整備を行い、次の現場で安心して使える状態に整える仕事です。男性スタッフとともに女性も力を発揮しながら活躍しており、工事の安全を支えていることに大きなやりがいを感じています。



SE施工課・特定技能士
さなえ
ジャジャンさん

Q.どんな仕事を担当していますか?

現場で足場を組み立てたり、工事後に解体したりする仕事をしています。日本に来て実習生から10年間経験を積み、今は特定技能士として働いています。技術が上がるのが自信につながっています。